



校内音楽会



### 虫とり

学校の近くの土手に行き、みんなで虫とりをしました。虫とりあみと虫とりかごを握りしめ、草むらの中を夢中になって走り回りました。コオロギやバッタ、カマキリ、ち

ようちやうなどたくさん捕まえました。虫と友達になることができました。

## 1年間の主な行事

### <1学期>

- ・入学式
- ・1年生を迎える会
- ・交通安全教室
- ・学校探検
- ・運動会
- ・新体力テスト
- ・校内硬筆展
- ・プール開き

### <2学期>

- ・虫とり
- ・獣医師の出前授業
- ・遠足
- ・校内音楽会
- ・牛子小まつり
- ・歯科保健指導
- ・持久走大会
- ・もちつき大会

### <3学期>

- ・校内書き初め展
- ・昔あそびをしよう
- ・6年生を送る会
- ・修了式

### 獣医師の出前授業

獣医さんに、うさぎについて教えてもらいました。なぜ耳が長いのか、なぜ目は赤いのかも知ることができました。聴診器で聞いたうさぎの心臓の音は、自分の心臓の音と比べてあまりの速さにびっくりしました。うさぎを上手に抱く方法も教えてもらいま



### 遠足

東松山市のこども動物自然公園に行きました。ふわふわのうさぎやモルモットを抱っこしたり、乳牛の乳搾り体験をしたりして、動物と仲良くふれあうことができました。



カピバラの赤ちゃんも見ることができました。ほかにもレッサーパンドヤペンギン、キリン、シマウマなどたくさん動物を見て大喜びでした。

### 校内音楽会

ドキドキ、ワクワク、初めての音楽会。「線路はつづくよどこまでも」、「青い空に絵をかこう」の合唱と「ミッキーマウスマーチ」の合奏は大成功でした。一生懸命練習した成果を百パーセント出しました。会場の大きな拍手に、子どもたちもうれしうでした。上級生のすばらし

### 牛子小まつり

い歌や合奏にもびっくりしていました。

ふだん活動している一年生から六年生までの縦割り班のグループで、協力してそれぞれゲームコーナーを工夫しながらつくりました。たくさんあるゲームコーナーで店番と回る人に分けて活動しまし



た。一年生も立派に店番の役割を果たしていました。みんな、どのゲームに挑戦しようか張り切っていました。

### 持久走大会

体育の時間はもちろんのこと、朝の活動や休み時間、学



### もちつき大会

年での練習にも一生懸命取り組んだ持久走大会。毎日の練習の成果は、「小江戸マラソンカード」に色を塗っていただきました。一年生の距離は、八百メートル。地域やおうちの方からたくさん声援を受け、最後までどの子もしっかり走り切ることができました。

PTAや地域の方にご協力いただいて、もちつきをしました。一人五回ずつきねを振り上げ、もちをつきました。六年生のお兄さん、お姉さんにも協力してもらって楽しくもちつきができました。つきたてのおもちはとてもおいしかったです。



# 教育相談Q&A

## ◆落ち着きがなく、友達とのコミュニケーションが苦手な小学生

【Q】小学二年生の男の子の母親です。授業中、自分の好きなことをしていたり、周りを気にしたりして、集中力がありません。また、友達とのコミュニケーションが上手くとれず、けんかになることもあるようです。学校へは休まず登校していますが、今後、学習や生活が皆と一緒にできるか心配です。

【A】小学校低学年は、何事においても興味関心が高く、意欲旺盛で活発な時期です。ただ、授業中に落ち着かなかつたり、友達と仲良くできなかつたりすると、叱られることが増えて、お子さん自身も、お母さんとしても苦しい気持ちになってしまうのではないのでしょうか。自らがもっている良さを伸ばしつつ、苦手なことを克服しながら成長できることが望ましいと考えます。

そのために、次の点についてお子さんの様子を見て、苦手なことを見つけてください。

### ①「聞くこと」が苦手なのか、「見る」と「が苦手なのか

「言ってもわからない」という保護者の声を聞きますが、「聞くことが苦手」という子がいます。そういう子は、話すだけでなく、その内容を文字や絵にしてメモに書き残すとわかることがあります。それは、その子にとって見るの方が得意だからです。その逆

もあります。苦手なことがわかれば、それに応じた対応が可能になります。授業中の支援についても、担任の先生と相談をして進めることが大切です。

### ②話すことが苦手で、つい手が出たり暴言を吐いたりしていないか

これは、言い方を知らないことや「勝りたい」「間違えてはいけない」という考え方をしてしまうことが原因となつていきます。知らないからできないので、「謝り方」「頼み方」などを教えることも一つの方法です。また、「負けたっていいんだよ」「誰でも間違えることがあるよ」と繰り返し話して、じっくりと成功体験を積み重ねてあげることも必要です。自分の気持ちをコントロールできたときには、必ず誉めてあげましょう。

また、お子さんの苦手なことを学校の担任や校長、教頭、特別支援教育コーディネーターの先生も把握しています。気になることがありましたら、まず学校に相談し、一緒に考えていくことが大切です。

更に専門的な支援が必要な場合は、学校と相談の上、「発達障害・情緒障害通級指導教室」に申請することができます。通級指導教室では、週に一回程度通って特別な指導を受けることができます。

教育センター分室（リベール）では、教育に関するご相談をお受けしています。

### 教育センター分室（リベール）

面接相談（予約制）：Tel 234483333

電話相談：Tel 234483335

## フォトニュース

## 秋・冬



ゆうはとさい 優鳩祭 ～6年生お茶会体験～

平成25年10月26日（土）に霞ヶ関北小・西図書館・伊勢原公民館の合同文化祭が行われました。さまざまな催しがある中、小学校の会議室は、お茶会会場に大変身。真剣な表情で茶の湯の心や作法を学ぶ6年生。美しい着物姿の先生方に用意していただいたお抹茶と和菓子をいただき、秋の素晴らしいひとときの体験授業となりました。

## みんなで守ろう文化財

1月23日(木)、文化財防火訓練が1月26日(日)の「文化財防火デー」に合わせて、喜多院・仙波東照宮・日枝神社（小仙波1丁目）で行われ、消防車両による一斉放水などの訓練が実施されました。

川越市内には数多くの文化財があり、喜多院周辺は重要文化財建造物3件13棟をはじめ、川越市内で最も多くの文化財が集中している地域です。この文化財を守り、次の世代にも伝えていけるように今後も実施していきます。皆さんも身近にある文化財を大切にしましょう。



(写真は昨年の様子です)